

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
D-1	Bridge Across the South	カラー 27分	ラテン・アメリカ、アフリカ、アジアの開発プロジェクト等に発展途上国から派遣された専門家が働いている。発展途上国間の相互協力を探る。(国連 1981年)
D-2	Journey for Survival (N-10)	カラー 20分	「1990年までに世界のすべての人々にきれいな飲み水を。」飲料水を得るために苦労から、問題解決のための自助努力を描く。(国連 1981年)
D-3	Souls in the Sun	カラー 27分	アフリカ・サハラ砂漠の干ばつに悩み、開発に取り残された人々の現状を紹介する。この地域では医師は20万人に1人であり、生まれた子供の半分は5才になる前に死ぬ。(国連 1982年)
D-4	Partners for Change	カラー 26分	慢性的な人材不足を抱えながらも、現在世界の90余の開発途上国で国連ボランティアのメンバーが活躍している。このフィルムはブータン、イエメン・アラブ共和国、コモロ諸島での彼等の抱える問題と受け入れ国側の問題等を描いている。(国連 1982年)
D-5	The Delicate Giant	カラー 11分	世界最大の熱帯林が開発か保護かの岐路に立たされている。貴重な酸素の供給源であり、動植物の宝庫でもあるアマゾンの森林が、商業開発や人口増加が原因で近い将来半減しかねない勢いで伐採されている。資源の経済的開発と保護の調和をめざし、ブラジル政府と国連開発計画(UNDP)がダバジョース国有林で取り組んでいる実験を見る。(国連 1985年)
D-6	An African Recovery	カラー 28分	アフリカのサヘルの人々は、1980年代の半ばその地方一体を襲った大干ばつの被害から立ち直りつつある。ナイジェリアでは、あの悲劇を二度と繰り返すまいと新しい方向を模索している。農業開発の専門家だけでなく一般の人からも希望と新しい計画を聞く。(国連 1988年)
D-7	Telling Their Own Story	カラー 27分	新しい放送番組は聴衆者の关心事や要望等をいつも考慮に入れて制作されているわけではない。特に後発開発途上国では、予算も十分でなく、正規に訓練された人材も容易に見つからないため、ニュース専門会社にニュースの提供を頼らざるを得ない。パプアニューギニアでの放送局開始の様子。(国連 1988年)
D-8	Ticket to Development	カラー 24分	開発途上国では国家間の専門技術の交換は日常生活の向上につながる。義足製作の技術者を養成(コスタリカ)、たんぱく質豊富なテラピアの養殖技術(コスタリカ)、豊富な竹を建築資材として使用する技術等の指導(ペルー)を紹介。(国連 1990年)
D-9	Small Steps for Big Cities	カラー 27分	世界各地で都市が巨大化してきた。巨大都市が抱える共通の問題、ごみ、排気ガス、都市への労働者の流入、それによるスラム化をメキシコ・シティ、ニューヨーク、ニューデリーに見る。(国連 1990年)
D-10	About the UN -Africa Recovery	カラー 15分	アフリカ大陸には野性味あふれる生活、様々な文化、独特な芸術と音楽が今なお残されている。また砂漠化、内乱、債務等の問題は深刻である。(国連 1990年)
D-11	UNDP -Closing Gap	カラー 40分	国連開発計画(UNDP)のプロジェクトの一つ「ラウンド・テーブル」は、開発途上国の人々の生活の向上を目的としている。また、アフリカが抱える債務問題とのギャップをニジェール、ギニアビサウ、レソトに見る。(UNDP 1991年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
D-12	Greening a Big Island	カラー 23分	世界で4晩目に大きな島マダガスカル。4人の国連ボランティアが国連食糧農業機関(FAO)から委託されたプロジェクト(再植林、農業生産向上のための土地改良等)に参加し、住民とともにマダガスカル高原大地を緑にかえるべく働いている。(UNV/UNDP 1992年)
D-13	UNDP -カンボジア ～復興を支える女性たち～	カラー 26分	カンボジアは、1990年代初期まで約20年間の内線を経験し、多くの人的・社会的・経済的資源を失った。このドキュメンタリーは、復興開発の一環として人々の経済的自立を推進する、カンボジアの小規模融資機関(ACLEDA)によつ女性支援プロジェクトを紹介する。カンボジアのこれまでの歩み、UNDPやACLEDAの活動状況、そして地域の復興を支える草の根女性たちの生活ぶりとともに、1999年5月に紺野美沙子親善大使がカンボジアを訪問したときの様子も紹介する。(UNDP 2000年)
D-14	UNDP:カンボジアに生きる (日本人国連ボランティアの活躍)	カラー 18分	カンボジアで活躍している日本人国連ボランティアの活動に焦点を当てながら、これから国連ボランティアを志す方に、彼らの生の声を通じて現地の実際の活動を紹介する。(UNV/UNDP 1998年)